

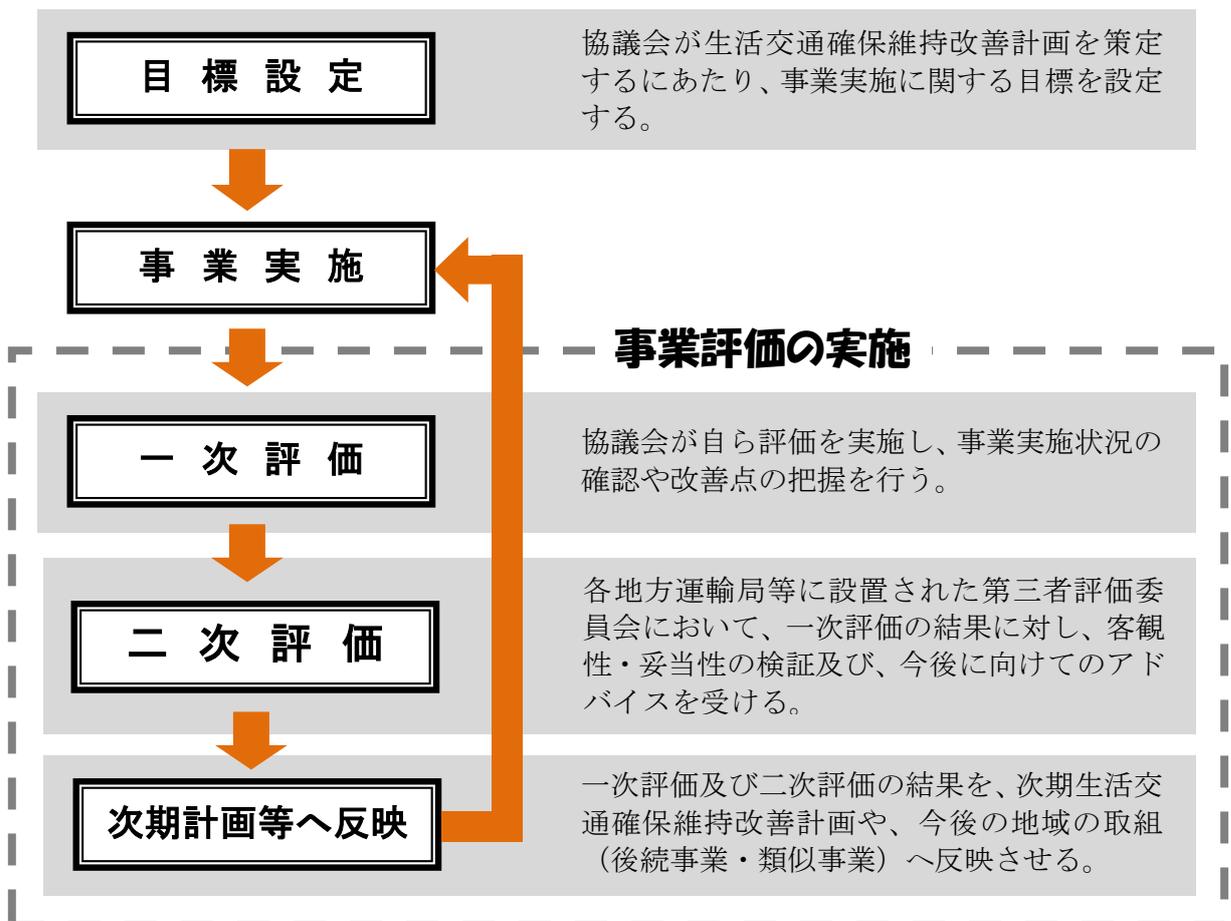
国庫補助事業（地域公共交通確保維持改善事業） に関する事業評価の実施（案）

1 事業評価

(1) 概要

地域公共交通確保維持改善事業による支援を受けた事業については、毎年度、協議会（本市では、地域公共交通会議）が自ら事業の実施状況の確認、評価を行い、国に報告することとなっている。

(2) 事業評価の流れ



2 今回の対象事業

令和6年度事業（令和5年10月1日～令和6年9月30日運行分）

運行事業者 (補助対象事業者)	運行系統名
徳島バス株式会社	川内循環線
	川内循環線 (加賀須野経由)
	渋野線
有限会社東丸タクシー	応神ふれあいバス (マルナカ成長店行き)
	応神ふれあいバス (キョーエイ北島店行き)
大木タクシー有限公司	上八万コミュニティバス (南ルート)
	上八万コミュニティバス (北ルート)
	上八万コミュニティバス (東ルート)

3 一次評価（自己評価）

別添1のとおり

地域公共交通確保維持改善事業・事業評価(生活交通確保維持改善計画又は地域公共交通計画に基づく事業)

令和 年 月 日

協議会名: 徳島市地域公共交通会議

評価対象事業名: 地域内フィーダー系統確保維持費国庫補助金

①補助対象事業者等	②事業概要	③前回(又は類似事業)の事業評価結果の反映状況	④事業実施の適切性	⑤目標・効果達成状況	⑥事業の今後の改善点(特記事項を含む)
徳島バス株式会社	川内循環線 (①徳島駅～川内支所・富吉団地～徳島駅 ②徳島駅～加賀須野～徳島駅)	利便性向上を図るため、利用実態調査を実施し、現状把握に努めた。また、設置された乗降センサーにより、詳細な実態把握に努めた。バスロケーションシステムのPRのため、広報紙にPR記事を掲載した。	A 計画どおり事業は適切に実施された。	川内循環線全体 【目標達成率】101.1% (目標:73,140人/年) 【利用者数】73,914人/年 (対前年比:▲16.3%) (対前々年比:100.3%) 【収支率】143.8% (対前年比:▲1.4%) (対前々年比:105.5%) ※系統ごとの達成状況 <川内循環線> 【利用者数】36,546人/年 【1便あたり利用者数】10.0人 【収支率】36.1% <加賀須野経由> 【利用者数】37,368人/年 【1便あたり利用者数】17.0人 【収支率】54.4% アフターコロナの人流の増加に加え、阿波おどりははじめとした沿線の各種イベントの開催などによる利用者増のため、目標を上回った。	利用実態調査の実施とともに、設置した乗降センサーのデータの解析を行い、より詳細な実態の把握に努める。また、Googleマップでの乗換案内サービスやバスロケーションシステム等の周知・広報に努める。
徳島バス株式会社	洪野線 (徳島駅～動物園・洪野～丈六寺南)	利便性向上を図るため、利用実態調査を実施し、現状把握に努めた。また、設置された乗降センサーにより、詳細な実態把握に努めた。バスロケーションシステムのPRのため、広報紙にPR記事を掲載した。	A 計画どおり事業は適切に実施された。	【目標達成率】208.0% (目標:24,635人/年) 【利用者数】51,250人/年 (対前年比:157.7%) (対前々年比:206.4%) 【1便あたり利用者数】14.5人 【収支率】40.4% (対前年比:102.3%) (対前々年比:139.2%) アフターコロナの人流の増加に加え、阿波おどりや夜の動物園の開催など沿線の各種イベントの開催などによる利用者増のため、目標を上回った。	利用実態調査の実施とともに、設置した乗降センサーのデータの解析を行い、より詳細な実態の把握に努める。また、Googleマップでの乗換案内サービスやバスロケーションシステム等の周知・広報に努める。
有限会社東丸タクシー	応神ふれあいバス (①藤田荘～応神クリニック～マルナカ成長店 ②藤田荘～フジグラン北島～キョーエイ北島店)	運行協議会による広報紙の新聞折り込みや戸別訪問の実施により、新規利用者の増加及び、既存利用者の継続利用に努めた。また、利便性向上のため、令和5年10月1日から運行ルートの見直しを行った。 【幹線系統との接続利便性について】 ①②とも四国大学前にて徳島バス北島藍住線・鍛冶屋原線・グリーンタウン線・立道線・応神藍住線・鳴門線に接続。高良神社前にて応神藍住線と接続。 ②フジグラン北島にて徳島バス北島藍住線・鍛冶屋原線・グリーンタウン線・立道線と接続。 利用者がGoogleマップ等のWeb乗り換え案内システムで乗り換え情報を検索できるよう、GTFSファイルで路線情報を公開している。	A 計画どおり事業は適切に実施された。	応神ふれあいバス全体 【目標達成率】179.1% (目標:2,078人/年) 【利用者数】3,722人/年 (対前年比:105.7%) (対前々年比:178.9%) 【収支率】3.6% (対前年比:▲31.0%) (対前々年比:117.3%) ※系統ごとの達成状況 <マルナカ成長店ルート> 【利用者数】1,032人/年 【1便あたり利用者数】5.3人 【収支率】4.1% <キョーエイ北島店ルート> 【利用者数】2,690人/年 【1便あたり利用者数】6.5人 【収支率】3.4% 路線の見直しにより利便性が向上し、新規利用者および既存利用者の利用頻度が増加したことにより、目標を上回った。	地域コミュニティ組織と連携し、広報に努めるとともに、広報紙の新聞折り込みや戸別訪問を継続するなど新規利用者の増加に努める。また、利用者や地域住民からの意見を集約し、継続的に路線・ダイヤの見直しを検討する。
大木タクシー有限公司	上八万コミュニティバス (①セブシラサギ台店～上八万コミセン～マルナカ徳島店 ②ケアハウスやまもも～上八万コミセン～マルナカ徳島店 ③日比宇お地藏さん～上八万コミセン～マルナカ徳島店)	地域のコミュニティ組織と連携し、地域でのイベント等を通じて広報を行い、増加した利用者の定着や、新規利用者の獲得に努めた。 【幹線系統との接続利便性について】 ①②③協立病院前・亀井病院前にて徳島バス佐那河内線と接続。 利用者がGoogleマップ等のWeb乗り換え案内システムで乗り換え情報を検索できるよう、GTFSファイルで路線情報を公開している。	A 計画どおり事業は適切に実施された。	上八万コミュニティバス全体 【目標達成率】117.1% (目標:1,143人/年) 【利用者数】1,338人/年 (対前年比:▲4.6%) (対前々年比:116.8%) 【収支率】7.6% (対前年比:▲34.7%) (対前々年比:▲16.0%) ※系統ごとの達成状況 <南ルート> 【利用者数】592人/年 【1便あたり利用者数】4.7人 【収支率】8.5% <北ルート> 【利用者数】311人/年 【1便あたり利用者数】2.4人 【収支率】6.2% <東ルート> 【利用者数】435人/年 【1便あたり利用者数】3.4人 【収支率】8.0% 広報活動により新規利用者が増加したため、日常生活の足として利用される機会が増え、目標を上回った。	地域コミュニティ組織と連携し、イベント等を通じて、増加した利用者の定着や、新規利用者の獲得に努める。利用者や地域住民からの意見を集約し、継続的に路線・ダイヤの見直しを検討する。

上八万コミュニティバス運行ルート図

路線バス	★	病院・診療所	◆	支所
路線バス バス停	○	学校	▲	スーパー
コミュニティバス	●	コミュニティバス 乗降	●	コミュニティバス 乗降
南ルート	—	北ルート	—	全ルート

